

東北学院大学 南津島民俗調査 プロジェクト



1 南津島地区の印象と捉えた課題

現状：原発事故の影響で、帰還困難区域に。
一部区域は解除された。しかし、
大部分は、指定を受けたまま。

課題：地域の絆である民俗芸能が途絶えて
しまう可能性がある…。

これまでの歩み

2022

- 4月： 民俗調査入門の講義内でプロジェクト開始
- 8月： 夏合宿 南津島郷土芸術保存会の方々と交流
- 9月： 「ふるさとの祭り 2022」に向けて保存会の方々と**合同練習会**
- 10月： 「ふるさとの祭り 2022」 保存会の方々と出演
出演学生→ささら：1, 早乙女：1, 笛：1

2023

2月

- 10日： 「若者たちが見つめる民俗芸能」に向けて保存会の方々と**合同練習会**
- 11日： 県成果報告会
- 25日： 「若者たちが見つめる民俗芸能」 うけど 請戸の方々と交流
- 26日： 「若者たちが見つめる民俗芸能」 **学生一同で南津島の田植え踊りを披露**

3月

- 11日： 「写真展@仙台」 保存会の方々と出演 **出演学生→早乙女：2**

活動場所

- → 岳下住民センター
- → 二本松市男女共生センター
- → 福島市

2 今年度の活動

活動場所

● → 岳下住民センター

● → 津島活性化センター

● → 二本松市市民交流センター

2023

7月

● 16日：「常磐線舞台芸術祭」に向けて保存会の方々と**合同練習会**

31日：「常磐線舞台芸術祭」 **学生一同で出演**

8月

● 25-27日：夏合宿 保存会の方々と練習会

10月

● 15日：「しねは標葉祭り」・「肉祭り」に向けて保存会の方々と**合同練習会**

22日：「標葉祭り」 保存会の方々と出演

出演学生→ささら：2， 早乙女：4， 笛：1

11月

5日：「肉祭り」 保存会の方々と出演

出演学生→ささら：2， 早乙女：3， 笛：2， 太鼓打ち：1

12月

2-3日：「秋保・南津島交流プロジェクト」 **保存会， 学生一同参加**



2023年2月若者たちが見つめる民俗芸能

2023年10月標葉祭り



3 課題解決のための提案、考察

～解決策～

- 長期にわたる交流を通じた、継承の支援活動
- 田植踊りの披露を通じ、津島地区をPR
私たちの活動が呼び水になるように
- 民俗芸能を核に地域行事の記録

4 今後に向けて

- 田植踊りと神楽など、多様な民俗芸能の継承を支援（継続）
- 南津島地区のみなさまへの聞き取り（新規）
- 南津島地区の記録の作成（新規）



ご清聴ありがとうございました

